



吉高ニュース

平成29年度 8・9月号
岐阜県立吉城高等学校渉外部

7月・8月の様子 ～校訓「行学一致」「自主・創造」「心身の錬磨」～

6/28 地域を知る講座②『日本の「里山」から世界の” SATOYAMA” へ』

第2回目の地域を知る講座は、山田拓氏（株式会社美ら地球代表）を講師にお招きし、日本の「里山」から世界の” SATOYAMA” へと題した講演会を実施しました。5月20日に「飛騨里山サイクリング」に同行した本校生徒のYCKプロジェクトリーダー2名と、山田先生とスタッフのウィルスさん（本校卒業生）との対話形式で進められました。



7/8 ひまわりプロジェクト～希望の種まき～

【地域とのひまわりプロジェクト始動！】この日は吉城高校下門でひまわりの種を植えました。宮城県南三陸町と石巻市立大川小学校から譲り受けたひまわりの種です。大変暑い中での作業でしたが、地域の方と一緒に汗を流して、楽しく交流しながら作業となりました。地域の小学生から、本校の卒業生、さらには益田清風高校の生徒まで、たくさんの方に参加していただきました。多くの方が咲いたひまわりを目にすることが、「被災地の痛みを忘れない！」きっかけになればいいと思います。



7/12 英語で遊ぼう in YOSHIKI

3年生英語会話選択の生徒が増島保育園児を招いて「英語で遊ぼう in YOSHIKI」を開催しました。アナと雪の女王の主題歌・ゲーム・絵本の読み聞かせを英語で行い、園児たちも楽しそうに英語をつかっていました。楽しい英語での交流の時間となりました。



7/27 吉城高校オープンスクール！

吉城高校の「オープンスクール」が開催されました。飛騨地区の中学3年生と保護者合わせて300名あまりのご参加をいただきました。今回のオープンスクールは、本校生徒が自ら運営と進行を行い、中学生の皆さんを案内しました。多数の参加ありがとうございました。



8/1 小学生サイエンス教室

神岡小・古川西小・古川小・河合小の5・6年生、30名迎えて、本校2年生のボランティア17名による、運営・進行のもと、サイエンス教室を開催しました。小学生達は、「すごい」「きれい」「ふしぎ」などと目を丸くして実験にのめりこんでいました。実験は、以下の3つを行いました。①カラフルなマイクロカプセル（人エイクラ）の作成 ②夏に雪を降らせよう（塩化アンモニウムの再結晶） ③浮きぶくろのしくみを知ろう（浮沈子の作成）



8/6~9 乗鞍学習会において東京大学宇宙線研究所の大学院生との交流会

3泊4日間で国立乗鞍青少年交流の家にて「乗鞍学習会」を行いました。2日目に東京大学宇宙線研究所大学院生の三代浩世希さん、桐井真さんをお招きし、本校卒業生でチームフロー認定メンタルコーチの関口祐太先輩の進行により交流会を行いました。院生のお二人には幼少期～高校、大学時代、現在、そして将来についてのお話をいただきました。



8/4~10 台湾研修 無事全日程を終え帰国しました！

8月4日に出発した台湾研修は、8月10日に全日程を終え全員無事帰国しました。新港文教基金会の支援によるホームステイによる研修を行いました。国立新港芸術高校との交流、媽祖奉天宮の参拝、自然農法の研修と体験、環境保護の実施方法の研修と体験、伝統工芸の体験、お香の制作体験など。9日には台北に移動して中正記念堂、故宮博物館、九份などを巡り、歴史と文化に触れました。生徒たちはこの貴重な経験を、これからの人生に生かしてくれることと確信しました。

